

そのジェット機は炎上しながら学校に墜ちた…。
実際の事件を元に今の日本に問う感動の問題作！

ひまわり

～沖縄は忘れないあの日の空を～



長塚京三 須賀健太 能年玲奈 福田沙紀

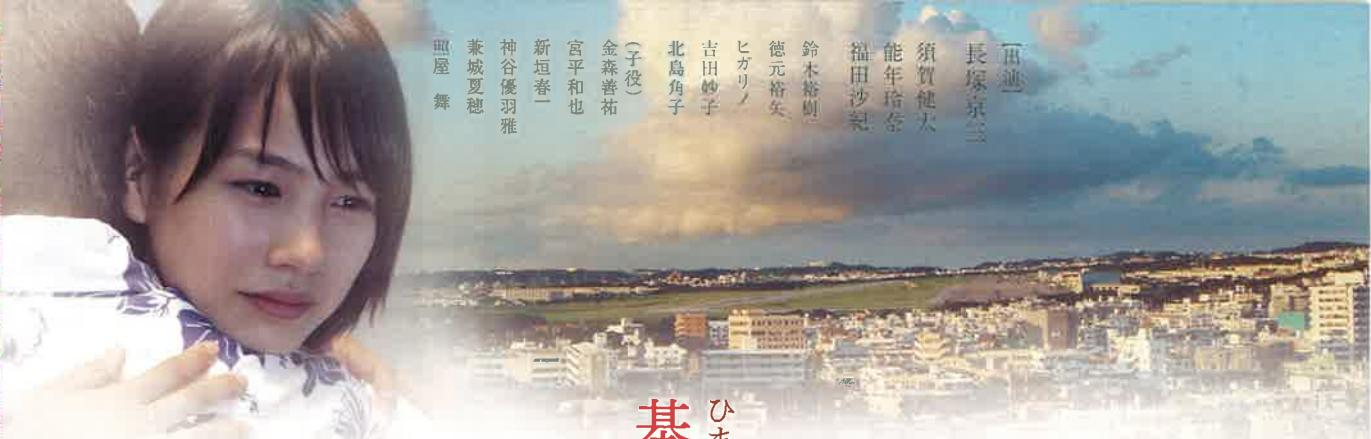
鈴木祐樹(D-BOYS) ヒガリノ 徳元裕矢 戸井智恵美 河口明里 小林優斗 綾川俊樹 吉田妙子 北島角子 八木正男

(原作) 金森喜祐 鹿城夏穂 神谷優羽雅 新垣春一 宮平和也 照屋舞 他・沖縄演劇人ら出演 主題歌「ひまわり」Civilian Skunk アヤラ、ヨコハシ

監督：北川善哉。企画・製作：仁科三郎、原美子・石川・宮森ジン・小林徹吾事務室（石川・宮森組合会編）。脚本：大城千鶴・山崎勝大。脚本協力：宮野理恵子。製作：木村知枝。音楽ディレクター：森田雅政。撮影監修：森田木造（S.C.）撮影：宮崎豊
照明：小柳透。美術：北村勝輔。服装：男原好季 美術：青木卓 音楽：山谷加則。魔進雄奈：山田昌貴。記録：福島利子。ナレーション：イングリッド・スコットー。経営：藤原良子。脚本アドバイザー：山木洋、五野伸哉子。脚本替：中尾洋
脚本「ひまわり」監修：社会・ゴーゴーセンターオフィス、沖縄慰烈病院セントラル・ソベリティーライフ（ソラウル社刊）。配給：映画センターオフィス連合会議、ゴーゴーピュアオフィス、京田・トライエックス。製作協力：吉澤プロダクション
製作支援：沖縄「ひまわり」を成功させる沖縄県民の会、東西センター全所連携会議、大佐教諭社、中国飛行隊歴史

www.ggvp.net/himawari

©2012年 沖縄「ひまわり」製作委員会



1959年6月30日、突然、米軍のジェット戦闘機が墜落、炎上しながら宮森小学校へ激突し、学童11名、近隣住民6名の尊い命が奪われ重軽傷者210名という大惨事になった。俗にいう「石川・宮森ジェット機墜落事故」である。さらに2004年8月13日、米軍大型輸送ヘリが沖縄国際大学に墜落、幸い民間人に負傷者は出なかったが、これもあわや大事故となるところで「沖国大米軍ヘリ墜落事件」として記憶に新しい。実際に起きたこの二つの米軍機墜落事件をモチーフに、オスプレイ配備に揺れる今の沖縄・日本に平和とは何かを問いかける問題作がついに完成いたしました。



「石川・宮森ジェット機墜落事故」で友人を亡くした主人公良太には、名優長塚京三、良太の孫で大学生琉一を演じるのは「ALWAYS三丁目の夕日」シリーズの須賀健太。その琉一の恋人加奈役には、朝のNHKテレビ小説「あまちゃん」でヒロインを射とめた能年玲奈が熱演、さらに事故に巻き込まれる良太の担任教師役に第10回全日本国民的美少女コンテスト演技部門賞を受賞した福田沙紀が色を添えて

いる。監督は俊銳・及川善弘。企画・製作は「アンダンテ稻の旋律」の桂壮三郎があたっている。



基地と人間の壮大な物語、感動の映画化。

ひまわりを愛する少年の夢も、少女の未来も一瞬のうちに奪われてしまった…。

〈ストーリー〉1959年6月30日、突然、米軍のジェット戦闘機が宮森小学校に墜落した。11歳の良太は運良く助かったが、多くの友達が命を落としてしまった。それから53年目の2012年、年老いた良太は妻を失い娘の世話を受けている。孫である大学生の琉一はゼミ仲間と共に沖縄国際大学ヘリ墜落事件と宮森小ジェット戦闘機墜落事件をレポート活動を始めるが、頑なに事件の真相を語らない良太など、事件の傷跡は今も深く遺族の心を苦しめている…。



【賛同者】吉永小百合さん(女優)

沖縄の方達が本当の笑顔を取り戻すまで、私たちはしっかりとサポートしなければなりません。「ひまわり」の製作に期待しています。

石川・宮森ジェット機墜落事故の当時の写真



墜落直後の宮森小学校の様子



墜落したF100D型ジェット機

ひまわり

～沖縄は忘れないあの日の空を～

(日本 / カラー / デジタル / 110分 / ステレオ / ビスタ)

©2012年 映画「ひまわり」製作委員会

時 5月11日(土) 所 シビックセンターホール

時 5月12日(日) 所 ふれあい健康館ホール

両日とも ①10:00 ②12:15 ③14:30 (1日3回上映)

共 催: 徳島でみれない映画を見る会・徳島映画センター

(TEL: 088-631-5847)

前売券発売中

1,000円

一般・学生 … 1,300円
小・中・高生 … 800円
シニア(60才以上) … 1,000円

当
日